

技術ノート KGTN 2019120601

現象

[GGH6.X] バージョン 4.8 からバージョン 6.0 へのアップグレードを考えているが、先にクライアント（ソフトウェア）をバージョン 6.0 へアップグレードすることは可能か？

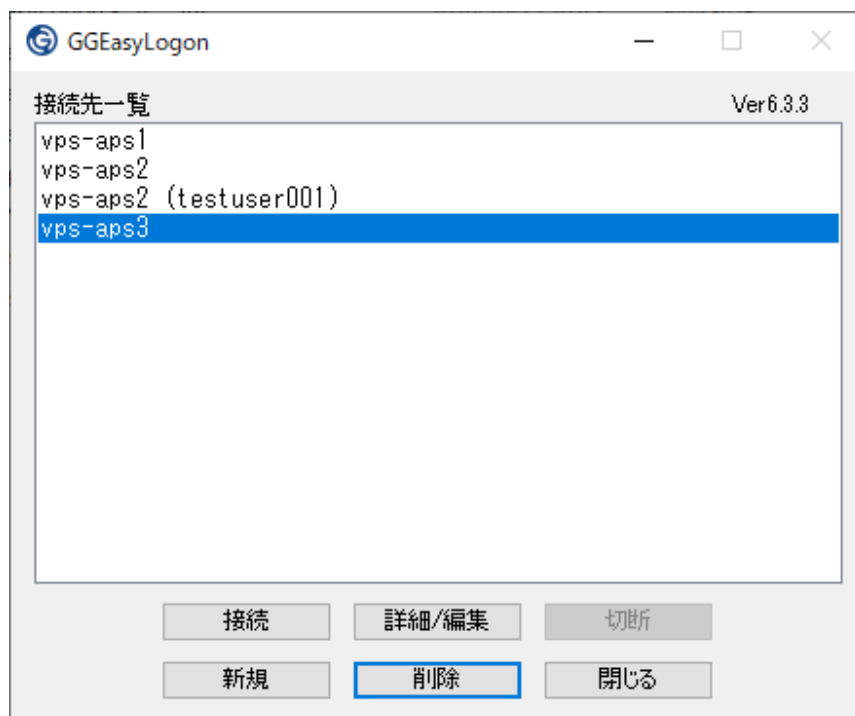
説明

バージョン 6.0 のクライアントは下位互換性があるため、端末側を先にアップグレードすることが可能です。但しブラウザ系のクライアントでは、ログオンするページのコンテンツ（HTML）がバージョン 4.8 とバージョン 6.0 では異なるため、単純にクライアントをアップグレードするだけでは上手く動作しません。バージョン 6.0 用のウェブサーバーを別途用意する必要があり、その運用は次のようになります。

1. バージョン 6.0 のクライアント機能をインストールする。
2. バージョン 6.0 のログオンページ（移行期用）へアクセスする。
3. ★移行期の運用★
4. バージョン 6.0 のサーバー機能をインストールする。
5. バージョン 6.0 のログオンページ（本番用）へアクセスする。

利用者にとってみると「移行前のログオンページ → 移行期のログオンページ → 移行前と同じログオンページ」とアクセスするページが変わり、操作上の負担が大きくなります。

この問題を回避するには、ログオンページに依存しない Windows の専用クライアントと弊社開発のログオンプログラム GGEasyLogon を使用する方法があります。この方法では、ブラウザを立ち上げることなく、下記画面から接続先のサーバーやユーザーを選んでワンクリックで GG サーバーへログオンすることが出来ます。



ブラウザからの機能が必須でなければ、この GGEasyLogon の利用をご検討ください。

※上記内容は、バージョン 4.8 からバージョン 5.0 へのアップグレードについても同様です。

Last reviewed: Dec 06, 2019
Status: DRAFT
Ref: NONE
Copyright © 2019 kitASP Corporation